

2019 年度の事業計画の概要

今年度も次のような事業を手がけてまいりますので、よろしくお願いたします。

1 誰でもが地域に住み続けられるための条件整備に関する事業

① 地域まちづくりに関する相談・支援事業

これまでの当法人の活動の実績をもとに、追浜のまちづくりに関する相談等に対応し、可能な範囲での支援、協力を行う。横須賀おっぱまワインの醸造・販売については、これまで通り（協）追浜商盛会の事業に協力する。

② 空き家・空き店舗プロジェクト

今年度も、関東学院大学の空き家プロジェクトに協力し、学生の地域活動への参加を支援するとともに、地域資源としての空き家・空き店舗の活用についてさらに検討を進める。

2 地域資源の保存・活用に関する事業

① 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー

見学者に対するガイド事業は個人・団体を問わず引き続きおっぱまはっけん倶楽部の協力を得て推進したい。

崩落懸念箇所（探照灯の一部）やコンクリートの劣化部分の補修については、見学者の安全対策観点からも補修工事を具体化するように市当局に働きかけていきたい。

② 追浜の自然や歴史遺産を活かすフィールドミュージアム構想の検討

昨年検討した名所案内コース等の項目案を精査し、フィールドミュージアム構想に活用できるコースの解説ガイドを、当法人が中心におっぱまはっけん倶楽部等諸団体に協力依頼を行い、神社めぐり、花の名所、歴史散策等の作成を先行して行う。

③ 貝山地下壕の一般公開に関する事業

貝山地下壕一般公開に関する作業は追浜地域運営協議会の貝山部会で行われているが、NPO 法人アクションおっぱまも公開後に見学者への対応やガイドの派遣・育成に関わることとなるので、今年度はこれに対し、具体的な検討を行う。

3 地域の活性化に関するイベント事業

① おっぱまワイン寄席

今年度は4月に「第15回おっぱまワイン寄席」を開催した。例年好評を得ており、落語ファンも増え楽しみにしている人たちからの要望も多いので、今年度中に「第16回おっぱまワイン寄席」を開催する。

4 まちづくりの人材育成に関する事業

① 各種団体との交流と人材育成の実施（昌子）（吉田）

追浜地域の各種団体と地域住民あるいは大学とをつなげる活動を行う。

追浜地域以外、市域を越えたところでも共通する課題に取り組む団体と連携する。積極的に視察を受け入れまた先進地見学を行う。学生から見学要請や当法人の事業に関する問い合わせがあるので、これを 人材育成の機会として捉える。いずれの場合にも、地域資源の活用や地域情報の提供を積極的に取り入れて行く。

5 広報に関する事業

① 会報「あんず通信」年2回の発行

② 各種冊子の発行、販売

『東京湾第三海堡物語』は今年度中に増刷する。

『貝山地下壕見学のしおり』は、貝山地下壕の再公開に向けて、改訂の準備を進める。

『追浜トンネル物語』好評につき残部僅少となった。今のところ増刷の予定はないが、なんとか資金的な手当を考えたい。